

フレーム

フレームを利用するとブラウザのウィンドウを分割し、それぞれに別のHTMLファイルを読み込ませることが出来る。

フレームでは複数ファイルを扱うので不要なファイルは閉じておく。

- ブラウザの中を区切って複数のページを同時に表示する
- ブラウザをどのように分割するかを定義するページを作る (フレームセット)
- 見えているページ+フレーム定義のページが必要になる

名称未設定を閉じて 6.html を開く

1. フレームの挿入

授業日記を常時表示されるメニューで月を切り替えられるようにする (上で選ぶとだけ変わる)

挿入バーの切り替え

- 挿入バーをフレームに

1-1 フレームの挿入 (6.htm)



上にフレームを挿入する

- 白は新しく挿入されたページ
- 水色は元のページ

上に新しく別のページが挿入されている

2. フレームとフレームセット

フレームはフレームセットファイルと分割されるページファイルフレームファイルから構成される。

フレームセット

分割されて見えているページの他にウィンドウをどのように分割しているかを定義しているファイル

ブラウザでフレーム状態で開くためにはフレームセットファイルを開く。

フレームセットファイル自体は見えず、フレーム分割されてそれぞれのフレームにページが読み込まれる。

フレーム

分割された内側それぞれを **フレーム** と呼ぶ

2-1 フレームの編集

背景色の設定

分割が判るよう新しく作られたページにカーソルを出し修正>ページプロパティより背景色を設定



メニューの作成

menu.htm にテーブルを挿入 home4 月~9 月を入力しセンタリング



2-2 保存

保存でファイル名をつける際にはどのファイルにどの名前をつけるのかわかりづらいので注意する。

すべてを保存

フレームには複数ファイルがあるのですべてを保存でフレームセットとフレームをまとめて保存してくれる

ただし、ファイル名をつけるときにどの部分を保存しようとしているかを把握し正しい名前をつけないと混乱の元になる。どこを保存しようとしているか表示する///線で判断する。

フレームセットの保存 (diary/index.htm)

保存するにはフレームセットの保存>で保存

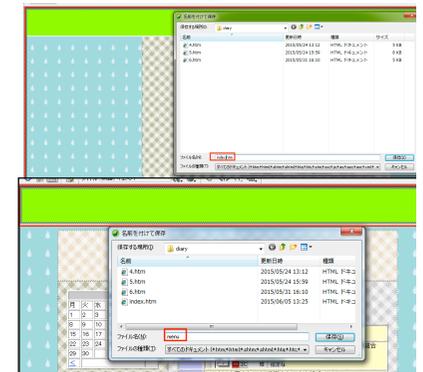
外枠全部が選択されている>フレームセットなので

index.htm

フレームの保存 (diary/menu.htm)

上の部分が選択されている>上フレームなので menu.htm

ブラウザでプレビュー (おかしかったら index と menu を削除しやり直す)



2-3 フレームセットの編集

フレームの区切りはドラッグで変更することが出来る

フレームセットの保存で保存し、ブラウザでプレビューし入りきっているかを確認

(再読み込みではフレームセット自体の再読み込みは出来ないのでブラウザでプレビューを使う)

タイトルの設定

ブラウザはフレームセット

を開いているのでタイトル

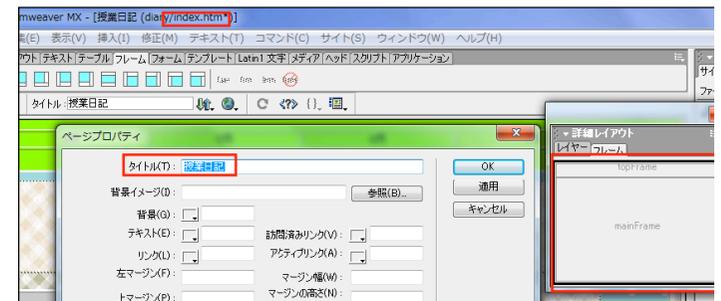
はフレームセットのものが

表示される。

フレームセットは選択しづ

らいのでフレームパネルを

表示させそこから選択する



3. フレームでのリンク

3-1 トップからのリンク先(index.htm)

フレームへのリンク

他のページからリンクを貼るときリンクの状態が開きたければフレームセット (index.htm) へリンクを貼る
> トップページから diary のリンクを diary/index.htm へ直す

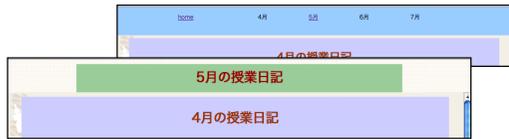
3-2 フレームからのリンク(menu.htm)

▶ メニュー部分の 4月から 4.htm へリンクを設定

上フレームのメニューは残し、下に開けると便利だが、リンクを指定すると通常は自身のフレームに開くためメニューが入り替わってしまう。

クリックすると

クリックしたフレーム内に開いてしまう



3-3 ターゲットの設定

ターゲット=リンクを読み込むフレームの指定

フレームに名前をつけるとリンク下のターゲットのメニューから選択できる

DW でフレームを挿入するとデフォルトで名前が付けれられていてフレームパネルからその名称が確認できる。

mainFrame を選ぶと下に表示できる

menu.htm と index.htm に変更を加えたのですべてを保存

main フレームに開くことが出来るようになった

3-4 ターゲット_top

トップページへのリンクでフレームが残っているとそこから

フレームを開き二重にフレームが表示されてしまう

フレームを解除してリンクを開くためには

ターゲットから_top を選ぶとフレームが解除さ

れてトップが読み込まれる



4. フレームの入れ子

フレーム内に別のフレームを入れることをフレームの入れ子と呼ぶ

5月でカレンダーを常時表示し、そこから日にちへスクロールさせる

下の二つのフレームは 5frame.htm で分割された子フレーム

4-1 フレームの挿入(5.htm)

5月をメニューと本文とで 2つのフレームに分割

• 5.htm で左にフレームを挿入

フレームの編集

• カレンダーをコピー

• 背景色の設定

フレームセットの編集

• フレームをドラッグしてカレンダーが見えるように

• フレーム名の定義

自動でつくフレーム名は mainFrame となり重複してしまいリンクがおかしくなるのでフレームパネルで右フレームを選択しプロパティ

インスペクタより diaryframe と命名

4-2 保存

すべてを保存で

1. フレーム定義を >5frame.htm
2. 左フレームを >5menu.htm

4-3 リンクの設定

カレンダーより 5月のアンカーポイントにリンクをはり、ターゲットを diary に

5月のページをフレームで開く(diary/index.htm)

5月のフレームを閉じ、diary/index.htm で5月のリンクを5frame.htm に直す

